

#3870V6 SCORPION 6 オートタイヤトゥルーラー

この度は、スコーピオン6 オートタイヤトゥルーラーをお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

本品はハードキャリングケースを標準装備し、イーグルの切削技術と生産能力により、今までにない高いスペックと低価格を実現致しました。

■スペック

- TCI[®]ト標準装備
チタンコーティングされた超硬バイトが標準装備されています。
- カッターホルダー角度調整可能テーブル
カッターバイトの形や特性によってカッターホルダーの角度を変更可能です(L10°～R10°)。
- 無段階テーブル送りスピードコントロール
ボリュームにより、それぞれのタイヤに合った微妙な送りスピードを無段階で調整できます。
- 超精密切削部品
イーグルの切削技術により、精度の高い切削バーツを使用しています。
- カット方法
オートカットとマニアルカットの選択が可能です。
- テーパーカット (+/-3度)
テーブル部角度を変更することで、+/-3度までのテーパーカットが可能です。
- モーター正/逆転切り替え
カットによってモーターの回転方向を変えることが可能です。
- 使用範囲 1/28 (MINI-Z)～1/8スケール
カッタースタンドのメモリは、加工後の直径の目安となります。(20-80mm径の物)
- ハイ・トルク・モーター仕様
硬度の高いタイヤも楽々カットできます。
- クリアカバー
削りかすが飛び散らないクリアカバー付
- ハードキャリングケース
格納、持ち運びに便利なハードキャリングケース付。中にはフォームスポンジがあり、ユニットを衝撃から守ります。
- ホイル・アダプター
1/10タミヤ(一般)ツーリング用ホイルアダプター付
- DC12V入力
12Vコード付

■サイズ

本体(縦×横×高)	: 127×250×108 mm (カッタースタンド等の突起部は除く)
本体重量	: 2568g
ケース(縦×横×高)	: 260×315×120mm
ケース重量	: 892g
コード長	: 1000 mm

図1.

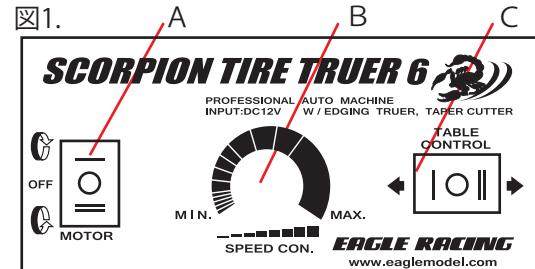


図2.

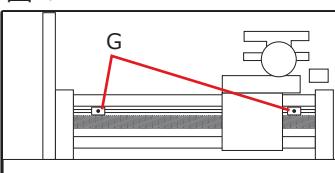
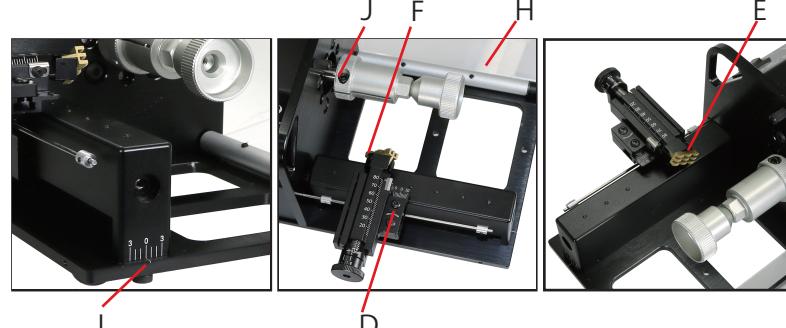


写真3.



使用前に必ずお読みください。

各部名称 上記、図と写真を参考にして、各部名称とそれぞれの役割をご確認ください。

A : 動力スイッチ	動力モーターの回転方向を操作する物で、正/逆転切り替えが出来ます。
B : 送りスピードコントロール・ボリューム	無段階でテーブル送りスピードをコントロール出来ます。
C : テーブルスイッチ	テーブルを左右に動かすためのものです。
D : カッターホルダー角度調整可能テーブル	バイトを固定するカッターホルダーの角度を調整することが出来(L10°～R10°)、切削に変化を与えることが出来ます。
E : TCI [®] ト標準装備	チタンコーティングされた超硬バイトがスponジ素材を選ばず「サクサク」カットします。
F : 4mmセッツクリュー	4mmセッツクリューはカッターの取り付け位置を調整します。
G : テーブルストッパー	テーブルの左右に動く範囲をセットします。左右のテーブルストッパーの中央にあるセッツクリューを付属の0.9mmレンチを用いて調整します。
H : クリアカバー	削りカスの飛散を防ぎます。
I : テーパーカットスケール	本体裏部の4mmキャップスクリューを緩め、このスケールの目盛りに合わせることでテーパー角を+/-3度まで設定できます。
J : ホイルアダプター	お好みのホイルアダプターに変更が可能です。(1/10ツーリングカー用標準装備。取り付けシャフトの直径は8mm)

主電源

12Vで14A以上のパワーサプライまたは、しっかり充電された自動車用12Vバッテリー

ホイルアダプターの取り付け

ご使用にあたりホイルアダプターのキャップスクリューをゆるめ、動力モーターのシャフトの奥まで押し込み、キャップスクリューで固定します。

ホイル固定ナットでホイルをアダプターに固定してください。

(一部ホイルは、オフセットの違いにより、ホイルアダプターを少し浅めに本体へセットしなければならないものもあります。)

カッターの調整方法

カッターホルダーの先端にTCバイトを4mmセッツクリューで固定します。角度調整可能テーブルの基本設定は0度です。TCバイトの場合、角度を付けることでバイトの角だけを接触させることができます(L10°～R10°)、タイヤ素材によっては削り具合に変化を与えることができます。カッタースタンドのメモリは、仕上がり径の目安となります。刃の取付け具合を調整して仕上がり径に近づけてください。なお材質、モーター回転数、刃の切れ具合、テーブルの送りスピードや送り回数によっても仕上がり径が変化致します。

テーブルストッパーの調整方法

テーブルは左右に動きながらタイヤをカットしますが、この範囲を調整することができます。

図Gのテーブルストッパーのセッツクリューを0.9mm六角レンチで緩めてお好みの位置で固定します。

一般的にはタイヤ幅より少し広めにセットします。(左右とも約5mmくらい、ホイルを通りすぎた外側)

カット方法 注意

○図Bの送りスピードコントロール・ボリュームは、無段階でテーブルの送りスピードをコントロール出来ます。タイヤの材質によってはカットの仕上がりが変化します。
仕上がりを見ながら最適なスピードにセットしてください。

○Aの動力スイッチは動力モーターの回転方向を操作するもので、正/逆転切り替えができます。

カット時には、削りカスが下向いて飛ぶように、手前側が下向いて回転するようにセットしてください。

○カットしたい径にカッターホルダーを操作し、カッターを前後させセットします。

(最初は少しだけにセットしておことをお勧めします。カット径はタイヤの材質や送りスピード、何回左右に移動させるかによっても変化しますので、数回テストを行い、要領をマスターしてください。) Cのテーブルスイッチを操作し、テーブルを左右に動かしタイヤをお好みの径にカットします。

○オートでのカット方法は、上記の全ての項目をセットした上でスタートしてください。Cのテーブルスイッチでテーブルを右側に自動で移動させます。テーブルは右側のストッパーに到達すると自動的に左側に折り返して移動し、最後に左側のテーブルストッパー位置に到達すると自動で停止します。

○マニュアルでのカット方法は、オート同様上記の全ての項目をセットした上で、Cのテーブルスイッチを操作しテーブルを左右に移動又は停止させカットします。

テーパーカットの方法

カッターホルダーは4mmキャップスクリュー2本で本体の下側から固定されています。

このビスを少しづるめ、お好みのテーパーアングルに目盛りを見ながらテーブルをセットしてください。

EAGLE RACING

〒440-0842 愛知県豊橋市岩屋町62-79

☆その他、ご質問等がございましたらお気軽にお問い合わせください。

☆イーグル・サービスカウンター：service11@eaglemodel.com